

スポーツセンターの案内マーク  
何個分かるかな?

# “ピクトグラム”クイズ!



ピクトグラムとは、情報や注意を案内するために表示する視覚記号(サイン)のひとつです。  
荒川総合スポーツセンターにもさまざまなピクトグラムがあります。  
どのピクトグラムが、何の施設を表すか分かるかな?

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18

## 熱中症に気を付けよう!

7月、8月は  
熱中症予防  
強化月間  
です

暑さを避けましょう

こまめに水分補給しましょう

屋外で周りの人と  
十分な距離が取れる時は  
マスクをはずしましょう



### “ピクトグラム”クイズ! 【答え】

- 1 スタジオ 2 和室会議室 3 ジョギング走路と選手控席
- 4 温水プール 5 柔道場 6 剣道場 7 男子更衣室
- 8 女子更衣室 9 弓道場 10 大体育室 11 キッズルーム
- 12 卓球場 13 トレーニングルーム 14 小体育室
- 15 券売機 16 水飲み場 17 自販機コーナー 18 駐輪場

## 今昔ものがたり

〔あらかわの歴史と伝説〕

### その125 スポセンはプロ野球の球場だった!?～下町の球場・東京スタジアム～

スポセンこと荒川総合スポーツセンターがリニューアルしたね。プール、大体育室、武道場、弓道場、卓球場、トレーニングルームなどを備えた巨大なスポーツ施設。オープン、今から35年前のことだったんだよ。

#### 元は明治時代に誕生した官営工場!?

スポセンが建つ前には何があったのかなあ。近くのポケットパークに立っている銅像・井上省三が初代所長を務めたウール工場じゃないかって? さすが『あらかわ区報』の読者はよく知っているね。そうだね、ここには明治政府が造った工場・千住製絨所があったんだ。明治12年(1879)以来、陸軍の軍服用ウールを作り、太平洋戦争後は大和毛織という民間工場になってウール製品を製造し続けたんだよ。

#### 「東京スタジアム」登場

昭和36年(1961)、大和毛織が閉鎖されることになり、煉瓦塀を残し更地になった。そして、

【問合せ】荒川ふるさと文化館  
☎(3807)9234



その敷地の一部に何とプロ野球の球場ができることになったんだよ。東京オリンピックの準備で活気づいていた昭和37年(1962)5月のことだった。名前は「東京スタジアム(通称・東京スタジアム)」。ここを本拠地にしていたのがパ・リーグの「毎日大映オリオンズ(通称・大毎オリオンズ)」、今の「千葉ロッテマリーンズ」だ。夏のナイターでは、最新の照明設備で南千住の街の真ん中に光のドームが浮かび上がった。そのため「光の球場」とも呼ばれていたんだってさ。

#### 娯楽の殿堂・東京スタジアム

場内には、ボウリングセンターやビリヤード室があり、冬にはスタンドにアイススケート場が造られた。一家そろって楽しめる施設で「娯楽の殿堂」と言われたんだよ。残念なことに、昭和47年(1972)にプロ野球球場としての使命を終えることになった。でもね、昭和60年(1985)、球場跡はたくさんの区民がスポーツを楽しめる施設として、荒川総合スポーツセンターに生まれ変わったんだよ。スポセンの歴史も大切にしたいね。



井上省三像と東京球場